

2014年度 社会福祉法人イリアンソス 事業計画

1 事業方針

障害のある人にとっても住みよいまちづくりには法人として貢献し、法人職員はそのために常日頃から研修・研鑽に努めます。職員は「働きがいのある職場づくり」「働き続けられる職場づくり」「働きやすい職場づくり」にしていくために、一人一人が知恵を出し合い、「就業規則」等の見直しを行います。同時に、実践や運営の提案者になれるよう日々努力します。法人全体で利用者の実践や、防災、利用者の健康等も含めた連携ができるよう組織の体制の強化を図ります。

今年度は、「活動センターかなえ」の建て替えのための国庫補助金の内示がおりれば、建設準備はもとより、利用者が施設利用について少しでも選択ができるよう、法人内の生活介護事業の役割を検討していきます。

同時に、さらにニーズの高い生活療の増員について国の制度の動向を注視しながら検討を行います。

法人の理念

- 1 障害のある利用者一人一人を「主人公」として、生きてきたそれぞれの歴史を大切に、これからの人生を共に考えていくことのできるきめ細かい丁寧な実践をすすめます。
- 2 職員一人一人が見通しと目標を持って仕事に立ち向かい、自らの成長への願いと力量を高めていくことのできる職場づくりをすすめます。
- 3 利用者、家族、職員、役員など法人を構成する一人一人の意見が決定の過程に反映され、理解と納得のもとに実行に移していくことのできる組織運営をすすめます。
- 4 時代の変化や地域の要請に添えていくことのできる法人、施設として経営基盤の確立を求めつつ新たな事業展開をしていきます。

2 事業方針の具体化

今年度は、活動センターかなえの建て替えに向けた重要な一年になります。今年夏の、施設整備費の国庫補助金の内示がおりれば、急ピッチで入札、建設工事が行われます。最近の建設資材や人件費の高騰、消費税の増税の影響が建設費にどのくらいの影響があるか予想ができません。建設にかかわる課題を関係者と共有し、利用者や地域の障害福祉に貢献するために、法人全体で対応していきます。

また、移動支援事業については、学齢期や成人期においてもニーズが増えていること、また昨年度に事業指定を受けた放課後等デイサービス事業も利用希望が増えており、事業運営や事業目的を整理しつつ対応していくことが求められています。

昨年度 9 月から事業指定を受けた相談支援事業は平成 26 年度までに、福祉サービスを利用している人すべてにサービス等利用計画を立てることが求められています。利用者全員のサービス等利用計画が立てられるよう、利用者、家族、職員にもサービス等利用計画の目的を周知していきます。

現在、法人全体で常勤・非常勤職員が 100 名を超えています。改めて「働きやすい職場づくり」にしていぐために職員全体で議論し、今年度は就業規則の見直しをすすめます。

また、障害のある人の地域生活を充実させていくためには、福祉サービスだけでは不十分です。緊急時や様々な場面で地域のつながりに支えられることがあります。地域とのつながりを大切にし、より充実させるためにも生活寮が地域の自治会に加入し連携できるよう取り組みます。

平成 9 年にのぞみの家が新築され 17 年になりました。建物の外壁や防水、冷暖房設備などの修繕が必要になってきています。また、生活寮うみ・そもも同様の必要性がでています。送迎車両の購入計画も含めて、法人予算に修繕費や車両の購入費を計上した計画的な積み立てを行います。

3 事業別計画

1) 日中支援部門 【のぞみの家】 【活動センターかなえ】 【なかまの家】

三施設で生活介護事業を行い、「働く」ことを大切にしながら利用者の要求や願いに沿った活動を行い支援します。例年通り、利用者の旅行を行います。また、年に一回小平保健所で健康診断をおこない健康管理を家庭や生活寮と一緒に取り組みます。昼食は、のぞみの家では調理員を配置し施設内で給食をつくります。活動センターかなえは仮設により厨房設備が無いため社会福祉法人すぎのこ「えいぶる」(就労 B 型)による注文弁当式でおこないます。なかまの家は、「えいぶる」の事業として、給食を調理しなかまの家で配膳、後片付けを委託して給食を提供します。三施設においては、東久留米市内全域および清瀬市、東村山市の一部まで送迎を行っています。今後三施設を一体にして送迎体制が組めるよう検討していきます。

2) 生活寮部門 【生活寮そら】 【生活寮そら短期入所】

うみ、そら、にじ、かぜの 4 ユニットの職員が連携しながら全利用者の暮らしを支援します。支援の内容についても全職員がかかわりながら計画的に支援することを大切にします。また、寮の行事も利用者が楽しめるよう工夫をおこないます。

短期入所事業では、担当職員を配置し利用者が安心して利用できる仕組みをつくります。

3) 余暇・居宅・相談部門

【放課後等デイサービス】 【移動支援】 【日中一時】 【相談支援】
専任事務員 1 名を配置し、三事業の運営の安定化を図ります。

放課後等デイサービス事業では、定員 10 名を目指して利用ニーズに応えられるよう運営をおこないます。特に、長期休暇中はプールや公園あそびなど平日ではできない遊びを取り入れながら行います。また、発達相談室とも連携しながら支援の内容を検討します。

居宅事業については、専任の職員を配置し、高まる利用ニーズに応えられる体制をつくります。

相談支援事業では、専任相談員 1 名、兼任相談員 1 名を配置し利用計画の作成を行います。

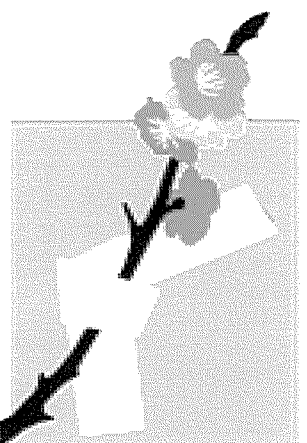
4 法人役員

(1) 理事・幹事

- | | | |
|-------|-----------------------------------|--------------------|
| ① 定数 | 理事 7 人 | 監事 2 人 |
| ② 任期 | 平成 25 年 3 月 15 日～平成 27 年 3 月 14 日 | |
| ③ 理事長 | 磯部光孝 | |
| ④ 理事 | 秋野達彦 | 庄司完 多田由美 中沢義昭 濱中和子 |
| | 山田耕一郎 | |
| ⑤ 監事 | 島崎宣治 | 西海洋一 |

(2) 評議員

- | | | | |
|--------|-----------------------------------|------|---------------------------|
| ① 定数 | 15 人 | | |
| ② 任期 | 平成 25 年 3 月 15 日～平成 27 年 3 月 14 日 | | |
| ③ 磯部光孝 | 山田耕一郎 | 多田由美 | 中沢義昭 濱中和子 庄司完 |
| 佐々木久利子 | 渡辺美枝子 | 湯田悦子 | 小林みち子 諸橋美智枝 |
| 江尻久子 | 佐々木玲子 | 松尾雄太 | 田中淳一 (平成 26 年 3 月 26 日より) |



5 職員体制

1) 職員計画

	常勤					非常勤					パート				合計		
	施設長	サビ管	主任	支援員	事務	小計	主任	支援員	嘱託医	事務	小計	支援員	調理員	事務		看護師	小計
日中支援部門	のぞみの家	1	1	1	4	1	1	3	1	0	4	17	8	1	0	26	38
	かなえ	1	1	2	2	0	0	0	1	0	0	11	0	1	1	14	20
	なかまの家	(1)	1	2	1	0	0	0	1	0	0	12	0	1	(1)	13	18
	うみ	1	1	1	0	0	3	0	0	0	0	11	0	0	0	11	14
生活寮部門	にじ	(1)	0	1	1	0	0	0	0	0	3	9	0	0	0	9	12
	そら	(1)	1	0	2	0	1	2	0	0	3	5	0	0	0	5	12
	かせ	(1)	0	1	1	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	10	13
奈眼 居宅 相談支援部門	このみ (放課後)	1	(1)	(1)	1	1	0	0	0	0	0	10	0	0	0	10	15
	このみ (日中 移支)	(1)	0	0	0	(1)	2	0	1	0	1	5	0	0	0	5	8
	相支	(1)	1	1	(1)	(1)	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
合計	10	7	10	13	4	44	2	6	1	0	8	90	8	3	2	103	155

※()は兼任

※サビ管はサービス管理責任者の略

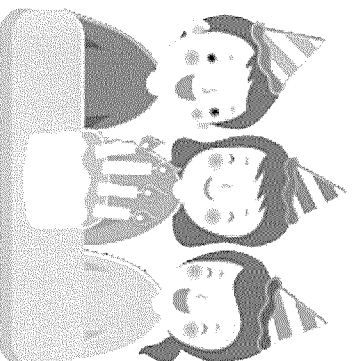
※かなえニ活動センターかなえ

※放課後ニ放課後等デイサービス

※日中ニ日中一時支援事業

※移支ニ移動支援事業

※相支ニリテックス相談支援センター



2) 社会福祉法人イリアソンス組織図

理事長		磯部光孝		理事長代行		多田由美	
役職	部門責任者	管理者	サビ管	主任	一般職員	非常勤職員	
法人本部十事務		磯部光孝					
事務部門		長谷川博之	花形 優	中西智奈			
日中支援部門		多田由美					
のぞみの家		磯部光孝	吉田遊佑				
	チヤレンソソ班			吉村裕美※	勝田誠夫		
	たんぽぽ班				小川ひろみ	田畑翔太	矢島正樹
	おひさま班			酒井忠志	多 志織		亀田利枝
活動センターかなえ		多田由美	池田苗生子				
	だるま班			中西亮太	小杉麗		
	なのぼな班			三浦真男	廣 智章		
なかまの家		多田由美	宮本悦子				
	りんご班			大島 晋	小川清親		
	さくら班			大河原敏和			
生活寮部門		松尾雄太					
生活寮そら			松尾雄太				
	生活寮すみ				坂本一美	佐藤 楓	秋元沙織
	生活寮にじ				福田 恵	村田萌花	岩間一枝
	生活寮そら				安達 聡	富田 陽源	
	生活寮かぜ				村越 徹	橋本大介	
生活寮にじ・かぜ短期 入所			新井玲子				宇佐美忠義
余暇・居宅・相談部門		田中淳一					
このみひまわりグループ			田中淳一			野村敬澄	
このみ居宅事業			磯部光孝			中西香奈	
このみ日中一時支援事業			磯部光孝			井手佳祐	
イリアソンス相談支援事業				金野喜代美			

6 利用計画

事業所名	定員						現員	備考
	日中事業	ケアホーム等		短期入所	放課後等	日中一時		
	生活介護	共介	共援					
のぞみの家	20						25	
かなえ	20						19	
なかまの家	20						16	
生活寮そら		27	1				28	
短期入所				2				※定員は1日の定員数
このみ					10		45	※定員は1日定員 現員は登録者数
移動支援								※現員は登録者数
相談支援								
合計								

※『現員』は、平成26年4月1日時点での予定数

※かなえ＝活動センターかなえ

※共介＝共同生活介護 共援＝共同生活援助

7 理事会・評議員会開催計画
(1) 理事会

第一回理事会	5月下旬	平成25年度事業報告、決算	他
第二回理事会	9月中旬	平成26年度中間事業報告、補正予算	他
第三回理事会	12月上旬	平成26年度中間事業報告、補正予算	他
第四回理事会	3月中旬	任期満了に伴う評議員の選任	他
第五回理事会	3月中旬	理事長の選任	他
第六回理事会	3月下旬	平成27年度事業計画、予算	他

※今期は「活動センターかなえ」建物新築工事に関する件で臨時の理事会を開催します。

(2) 評議員会

第一回評議員会	5月下旬	平成25年度事業報告、決算	他
第二回評議員会	9月中旬	平成26年度中間事業報告、補正予算	他
第三回評議員会	12月上旬	平成26年度中間事業報告、補正予算	他
第四回評議員会	3月上旬	任期満了に伴う理事の選任	他
第五回評議員会	3月下旬	平成27年度事業計画、予算	他

※今期は「活動センターかなえ」建物新築工事に関する件で臨時の評議員会を開催します。

8 法人会議計画

部門責任者会議	月3回	理事長、部門責任者、事務部門責任者
日中責任者会議	月1回	日中部門責任者、日中事業所責任者
生活寮責任者会議	月1回	生活寮部門責任者、各ユニット責任者
余暇・居宅・相談責任者会議	月1回	余暇・居宅・相談部門責任者、居宅担当者、放課後等デイ担当者
法人内サービス管理責任者会議	月1回	各事業所のサービス管理責任者
広報部会	隔月1回	

9 研修計画

新人職員研修	年4回	平成26年度採用職員対象
法人研修	年2回	研修部会企画
外部研修		

10 改修・購入等計画

(1) 建物・設備関係		
活動センターかなえの移転および新築工事関係 のぞみの家の改修工事		
(2) 固定資産物品購入関係		
相談支援事業所の相談支援ソフト		
生活寮うみの天井走行リフト		

11 職員採用計画

今年度は、居宅事業に職員一名を採用します。その他、各事業所においては欠員もありません。年度途中に必要なが生じた場合には募集、採用を実施します。